

# 会 議 録

## 1 会議名

第6回浦川原区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告（公開）

#### ア 会長報告

- ・新市建設計画の変更に係る答申について
- ・中学生との意見交換会について
- ・地域活動支援事業に係る課題及び改善策等の提案について

#### イ 委員報告

（報告なし）

#### ウ 市からの報告

- ・新市建設計画の変更にかかる方針決定の通知について
- ・浦川原区小学校統合実行委員会の経過報告について
- ・「大・浦・安」地域協議会委員研修会の開催について
- ・地域協議会の一層の活性化に向けた見直しについて
- ・出張なんでも懇談会（後期）の開催について
- ・ゆあみでのレジオネラ菌検出の対応について

### (2) 協議（公開）

#### ア 次回の開催日について

### (3) その他（公開）

#### ア 町内会長連絡協議会との合同研修会の開催について

## 3 開催日時

平成27年10月23日（金）午後6時00分から午後6時56分まで

## 4 開催場所

浦川原里山地域活性化センター 多目的室

## 5 傍聴人の数

3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：五十嵐輝義、池田幸博、北澤誠、杉田昭一、中村丈一、村松勝藏副会長、村松惠子、村松千恵子副会長
- ・事務局：浦川原区総合事務所奥田所長、木村次長、総務・地域振興グループ西山グループ長、産業グループ春日グループ長、建設グループ竹内グループ長、教育・文化グループ南雲グループ長、総務・地域振興グループ小酒井班長、保高班長

## 8 発言の内容

### 【村松勝藏副会長】

- ・藤田会長欠席のため、村松勝藏副会長が代理議長となり、会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているので、会議が成立する旨を報告
- ・出席者は8名、欠席委員は藤田会長、水澤委員、山崎委員
- ・会議録の確認：村松千恵子副会長

### 【村松勝藏副会長】

それでは「2 報告」、「(1) 会長報告」に移る。「ア 新市建設計画の変更に係る答申について」。8月31日の第5回地域協議会において諮問され、皆さんの審議をいただいた結果、適当と答申した。このことに質疑等ないか。

（会場内から「なし。」の声。）

了解いただいたものとして、次の「イ 中学生との意見交換会について」に移る。当日、私は欠席させていただいたので、村松恵子実行委員長から、その時の様子を感想等も含めて、ご報告いただきたい。

### 【村松恵子委員】

平成27年10月17日、浦川原中学校で、中学生と『地域活動支援事業の審査をしてみよう』と題して意見交換会を開いた。委員の皆様には、これまでに何度もご協議いただき、ご協力いただいたことに感謝申し上げたい。

（以下、概要説明は資料2のとおり。）

今年は2年生を対象にしたので、少し難しいのではないかと心配していたが、中学生のしっかりした意見発表に安心した。中学生が地域協議会の活動や、地域活性化のためのボランティア活動への取組に理解を示してくれたので、有意義だった。

委員の皆様、そしてお世話になった中学校の先生方には感謝申し上げたい。

### 【村松勝藏副会長】

何か、皆さんからご質問等はないか。

(会場内から「なし。」の声。)

では、「ウ 地域活動支援事業に係る課題及び改善策等の提案について」。

前回の地域協議会で内容を協議し、委員からは概ね了解を得たが、最終的な文面は会長、副会長で話し合っけて提出することになっていた。このことから、資料3の内容で提出済みなので報告申し上げます。ご意見なり、質問はないか。

(会場内から「了解。」の声。)

それでは、「(2) 委員報告」に移る。皆さんから何か報告事項はないか。

(会場内から「なし。」の声。)

次に「3 市からの報告」に移る。「ア 新市建設計画の変更に係る方針決定の通知について」、資料4を西山グループ長から説明願いたい。

**【総務・地域振興グループ西山グループ長】**

(資料4を読み上げる。)

**【村松勝藏副会長】**

何かご意見、ご質問はないか。

(会場内から「なし。」の声。)

次の「イ 浦川原区小学校統合実行委員会の経過報告について」、南雲グループ長から説明願いたい。

**【教育・文化グループ南雲グループ長】**

会議等の開催状況と協議内容については、その都度、地域協議会にて報告してきたが、実行委員会、各部会ともに会議を重ねているので、時系列で会議の開催状況をまとめ、同時にあらためて、実行委員会の設置目的と所掌事務について記載した。これらの所掌事務を、実行委員会と各部会で分担して、協議を進めていただいている。

実行委員会は計5回、通学部会は3回、教育課程部会は2回開催している。PTA部会は、通学方法等に一定の方向が出された段階で開催することになっているため、今回の第3回通学部会の協議結果を受けて、今後、開催することになる。

今日は実行委員会で審議いただいている校章、校歌の選定にあたっての協議内容と通学部会で協議された内容を報告させていただく。

(資料5に沿って報告。)

**【村松勝藏副会長】**

質疑はないか。発言がないようなので、次に移る。

「ウ 『大・浦・安』地域協議会委員研修の開催について」、西山グループ長から説明願いたい。

【総務・地域振興グループ西山グループ長】

(資料6に沿って説明。)

詳しいことは追って通知するので、委員の皆様から是非、出席いただきたい。

【村松勝藏副会長】

質問はないか。よろしければ、次に「エ 地域協議会の一層の活性化に向けた見直しについて」、資料7を西山グループ長から説明願いたい。

【総務・地域振興グループ西山グループ長】

(資料7に沿って説明。)

【村松勝藏副会長】

何か質疑はないか。

【北澤委員】

まだ、詳細は決まっていないだろうが、委員の人数的なものが分かるかどうか、それと、地域協議会の選任に関する部分には、地域協議会委員はこれに参加できないのか。

いつも思うのだが、上越市では予め決まっている方が居られるのに、形式上、募集することが多いように思うが、今回はそのようなことはないのか。

【総務・地域振興グループ西山グループ長】

人数の関係等、8月の地域協議会でご説明させていただいたので、その時の資料をご覧いただきたい。

【北澤委員】

公募するのは何人か。決まっていなければ、それで良い。

【総務・地域振興グループ西山グループ長】

それについては、変わっていないと理解している。

【村松勝藏副会長】

他にないか。ないようなので次に進む。

「オ 出張なんでも懇談会（後期）の開催について」、説明願いたい。

【総務・地域振興グループ西山グループ長】

出張なんでも懇談会は平成24年度から、毎年、春と秋に開催している。回数を重ねるに連れ参加者の減少も見られ、懇談会の中でも、多くの参加者を募るよう改善すべきとのご意見をいただいている。

総合事務所の職員は、率先して地域に出向いて広く住民の皆さんのご意見をお聞きするよう求められているので、9月の中旬から10月の中旬にかけて、全35町内会長にお時間をいただき、お邪魔しながら、空き家等の状況や生活面で困っていること、なんでも懇談会の開催方法などについて意見交換をさせていただいた。その結果、防災面や高齢の方への支援などの課題に対して、地域住民同士の支え合いが必要だと考え、今期開催予定のなんでも懇談会はこれまでと趣向を変えて、今後の地域を担う、消防団員を中心とした青壮年層の皆さんとの意見交換、それから高齢者の見守りなど、女性の目から見た課題を話し合っただく女性の集いという2つを開催したいと考えている。

開催時期等は、全戸配布による文書等と情報無線を併せながら、周知を図りたい。

#### 【村松勝藏副会長】

質疑ないか。

(会場内から「なし。」の声。)

#### 【木村次長】

それでは市からもう一点、霧ヶ岳温泉ゆあみのことでご報告したい。

今月14日に、水質検査を委託している検査機関からレジオネラ菌が検出されたとの連絡が入り、直ちに、自主的な臨時休業をした。

菌が検出されたのは、今月6日に男湯の浴槽から採取した水で、検出された菌の数は100mlあたり10CFU、つまり100mlあたり10個の菌が検出されたものだ。

ちなみに、県条例に基づく水質基準では、この菌は一切出てはならないものとされているが、この10という数字は検査機器で検出できる最小の数値で、これ以下の数値は機械では測れないというレベルの数値とのことだ。

この検出を受け、休館した後に浴槽、ろ過機等を清掃して再度検査したが、その際にも菌が検出されたとの状況だ。現在は保健所から指導を受けながら、貯水槽や配管等も含めた徹底的な点検、清掃を行うべく準備を進めている。

営業はこのような徹底した点検、清掃により、しっかりと安全が確認された後でなければ再開できないが、水質検査には少なくとも1週間程度かかるので、現在の見通しでは、再開時期は11月上旬になるものと考えている。

現状で菌が検出された明確な原因の特定はできていないが、衛生管理上、十分でない面があったことも考えられるので、保健所と協議しながら、日常的な水質管理手順を、一つ一つ確認して、営業再開に向けて万全な体制を整えたいと考えている。

尚、食堂については保健所に確認したところ、営業して差し支えないという返答を得

ているが、運営するNPO夢あふれるまち浦川原では日曜日以外のみの営業とし、その他の日は自主的に休業している。

【村松勝藏副会長】

ご質疑ないか。

【北澤委員】

今日、初めて聞いたが、他では発表されなかったのか。新聞発表等はしたか。

【木村次長】

マスコミには速やかに情報提供し、新聞に掲載していただいた。

【北澤委員】

前回、平成29年度から休業するという記事が出ただけで、お客さんが一気に減ったということがあったが、今回も同様のことがあると思う。ある程度は仕方がないと思うが、その結果どうなのか、再開してからどうなのかということだと思う。

【五十嵐委員】

男性用の浴槽からということだったが、女性用の浴槽の検査結果は出ているのか。

【木村次長】

女性用の浴槽からは、一切、検出されていない。

【五十嵐委員】

ということは、素人考えだが、もし貯水槽からの配管内が原因とすれば、分岐して女性用へ行っている配管は問題なくて、女性用と分けて男性用に来ている配管、浴槽関係ではないかと感じるが、その辺はまだはっきりしないということか。

【木村次長】

私どももそうした推測の下、浴槽を中心に清掃をして再検査をしたが、まだ菌がある。徹底的に清掃すると、これまで様々な所に付着していたヌメリのようなものが剥がれてしまい、どうしても出てしまうというケースがあるとのことだが、まだどこに原因があるのかははっきりしていないので、今後は貯水槽の清掃など、範囲を拡大して徹底的にやってみようと考えている。

先ほど、申し上げなかったが、今回の件で被害を受けられた方の報告は受けていないので、そのことも併せてご報告したい。また、先ほどマスコミに情報提供したとお話したが、区内の皆様にも休館することを行政無線でお知らせした。

【中村委員】

今回の件とは直接関係がないが、ゆあみの風呂場では時々、温度の低い、冷たいお湯

が回ってきているのを実際に体験した。おそらく、いろいろな配管の関係とは思いますが、利用者が驚くと思うので、ときどき冷たい水が出ることを張り紙などして周知したほうが良いのか、しないほうが良いのか、どうしたものか。

そういった事実があることを理解していただくことが大事だと思う。

【木村次長】

今のお話は、ほかからいただいているので、そうしたことがないようできるだけ調整するように努めており、以前よりは良くなっていると思う。しかし、どうしても水を入れなければならない場合も出てくるので、できるだけご迷惑がかからないようにしていきたい。

【池田委員】

マスコミでは時々、このレジオネラ菌が検出されたと報道されることがある。

今回は、被害がなかったとのことだが、被害が出る場合、こういった症状になるのか、分かるようなら教えていただきたい。

【木村次長】

肺炎になるケースが多いと聞いている。最悪の場合は、死に至るとのことであり、決して油断できることではないと思っている。

【村松勝藏副会長】

他にいかがか。

(会場内に声なし。)

ないようなので私から。

この菌は自然発生するのか、どこからか付いてきて増殖したものなのか、どういう種類の菌なのか。

【木村次長】

菌自体は自然界に普通にいて、土の中などに普通にいてるものということで、どこから侵入したのか、原因の特定はできていない。しかし、きちんと水質管理をしていれば、このようなことはなかったとも考えられるので、もう一度、良く点検をしたいと考えている。塩素を入れたり、ろ過したり、対策がしっかりしていないと増殖してしまうものと聞いている。

【村松勝藏副会長】

他に発言はないか。

(会場内から「なし。」の声。)

では、次に「3 協議」に移りたい。「(1) 次回の開催日について」は、11月30日、月曜日の午後6時から浦川原保健センターの多目的ホールで予定したいと思うが、いかがか。

(会場内から「はい。」の声)

それでは、この予定で開催する。

「4 その他」だが、「(1) 町内会長連絡協議会との合同研修の開催について」、西山グループ長から説明願う。

#### 【総務・地域振興グループ西山グループ長】

昨年度、区地域協議会の研修会は町内会長連絡協議会と合同で開催させていただいた。町内会長連絡協議会の会長から、今年度も合同で実施したいとの連絡をいただいていることもあり、昨年同様に考えている。

研修会の内容は、地域で共存、支え合うことにつながるような内容にできないかと考えている。藤田会長からご紹介いただいたこともあり、新潟県内在住で、地域で共に生きている人たちをテーマに映画を製作されている映画監督からご講演をいただいて、意見交換をできればと考えている。現在、この方とは時期と内容について調整しており、12月の上、中旬頃に実施できればと考えている。詳細は未定だが、場合によっては土日に実施することになるかもしれない。実施内容が確定したら改めてご連絡するので、ご承知おきいただくようお願いしたい。

#### 【村松勝藏副会長】

12月の上、中旬ということなので、委員の皆さんは予定していただきたい。

その他、何かないか。

#### 【村松恵子委員】

先日の中学生との意見交換会のときに、浦川原青少年育成会議の中学生の皆さんから、地域協議会委員に向けて、意見発表があった。「元気で楽しいみんなの行事にしよう。」と、浦川原中学校の生徒が地域へ発信するというので、この日に出席した6人の委員が聴いた。

藤田会長も聴いたうえで最後に意見を述べられたが、聞きっぱなしという訳にもいかないので、協議会の場で委員の皆さんの意見を聞きたいと思ったが、今回は間に合わなかった。せつかく、浦川原青少年育成会議の中学生の皆さんが、私たち地域協議会の委員に向かって協力を要請したので、次回の協議会で皆さんのご意見を伺いたいと思う。

このことは中学生との意見交換会の中で、中学生が感じた地域の活動にも関わること



なので、次回11月30日に間に合えば、協議させていただきたいが、よろしいか。

【村松勝藏副会長】

11月30日の協議会の議題に載せるということか。

【木村次長】

何か、その前に資料などを学校からいただくようなことはあるか。

【村松恵子委員】

学校ではなく、浦川原青少年育成会議の中学3年生が3人で発表した。

【木村次長】

その場で聴いていない委員も多いので、何か分かるような資料がないと。

【村松恵子委員】

資料は、浦川原青少年育成会議にお願いして作っていただいた上で、せっかく地域協議会に向けてお願いや意見を発表してくださったのに、そのままにしておく訳にもいかないと思うので、地域協議会としてどのように関われば良いか、また地域の住民としてどのように関われば良いかを、この協議会で協議するというのはどうか。

【木村次長】

そのことは事務局と、次回までに相談させていただけないか。欠席された委員の方にも、きちんと理解していただく方法を含めてご相談しないと、今、聴いていない委員の方に言っても分からない内容なので。

【村松恵子委員】

17日の私たちの中学生との意見交換会の前に、地域協議会委員に対して中学生3人が意見の発表があった。

【村松勝藏副会長】

それに対して地域協議会は応えなければならないということか。

【村松恵子委員】

そうだ。

【木村次長】

そこは、事務局と相談させてもらいたい。

【村松恵子委員】

聴いていない委員にはチンプンカンプンだと思うので、次回までに藤田会長にも相談して、このことを協議したいと思うが、よろしいか。

【奥田所長】

私も、この日は別件用務でこの席にいなかった。今、聞いていても話の筋が全く見えないので、お聞きした範囲でのことしか申し上げられないが、私たち事務局も検討しなければならないものの、順序としては、次第にもあるように「委員報告」に挙げていただいて、いつ、どのような経過で出てきたものか、まず委員の皆さんに報告をしていただいてから、その席で今、村松委員がおっしゃるように地域協議会として検討して、協議事項として取り上げるかどうかのご意見をいただいて、協議会として議論していただいたほうが良い。そのほうがプロセスもしっかり残るので良いと思う。

まず、内容を事務局とも良く検討させていただき、正副会長とも調整させていただいたなかで、今、申し上げたような内容で進められたら一番明確に残っていくと思うので、そうしていただければ。

**【村松恵子委員】**

急に協議もできないので、藤田会長や事務局とも相談したうえで、協議にかけても良いかも含めて相談させていただきたい。

**【村松勝藏副会長】**

その辺の打ち合わせを事務局としていただき、できれば来月の委員報告で具体的に説明していただいたほうが良い。

**【村松恵子委員】**

今までの経緯を、委員報告で皆さんにお示しすることで、承知した。

**【村松勝藏副会長】**

では、ほかに発言がないようなので、第6回浦川原区地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : [uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。